

## 札幌会場篇

一度に28棟のモデルハウスが見られる道内最大級の住宅展示場。インフォメーションセンターでは、住宅設備機器関連のカタログや会場内のモデルハウスプラン集も常時備えています。休日には、お散歩しながら気になったモデルハウスを“ちょっと見学できる”そんな時間を楽しめる住まいの遊園地です。

住宅収納スペシャリスト  
整理収納アドバイザー  
宅地建物取引士

米村 大子  
Hiroko Yonemura



家事効率の良い住まいは“片づけやすさ”に比例します。のべ900件以上の片づけの現場を解決してきた整理収納アドバイザーの目線と住宅収納の専門家＝住宅収納スペシャリストの目線で「おうち時間が快適になる収納の見どころ・イチオシポイント」をお伝えしていきます。

### 1. エコアハウス

ガレージからつい中を覗き込んでしまいたくなる、誰もが一度は憧れる輸入住宅「ブルーデンス」。玄関を入ると、吹き抜けにウッドとアイアンが品よく調和した美しいサーキュラー階段が広がります。お部屋の作りや配置・建具はシックを基調にしたモールドイングを使用。

生活動線は、リビング→ダイニング→キッチン→洗濯スペース→家事室→ガ

レージへと繋がっていて、アウトドアで使用するモノは、屋内の定位置に収納スペースがあるため、キャンプで使用→家事室でメンテナンス→屋内収納が可能に。毎回、土がついたグッズを家の奥まで運んで収納する手間が省け、家を汚す心配も少なくなりますね。日々の暮らしと趣味の調和が、絶妙なバランスでまとめられているモデルハウスです。



シンボリックなサーキュラー階段



ガレージへ通じている家事室



玄関から一直線に伸びる土間スペース



開放感にあふれるオープンキッチン

### 2. ミライエホーム

玄関を入ると、右手の庭をみながら土間がまっすぐ奥まで続いています。突き当たりには、オープンキッチンが広がり、まるでカフェにきたかのようなおしゃれな雰囲気。直線を活かした間取りが特徴的で、クールなイメージですが、道産のカラマツやタモ材といった木の温かみも取り入れつつ、生活に必要なものは定位置を決めONとOFFをきっちりと区別しています。

こういう所が、後々の暮らし方を左右するポイントになりそうですね。

モデルハウスで、実際の暮らしのどこまでイメージできるか?がキーワード。ただ「素敵ね」で終わらせずに、実際に我が家に取り入れるとしたら、どこをどのようにカスタマイズして使用するか?をサイズなどもスタッフにお聞きして参考にするといいですね。

### 3. ジョンソンホームズ

今回は「COZY」を見学。今日からここに住めそう!!ができちゃうくらいリアルなモデルハウスが2軒並んでおり、テイストを変えた2つのタイプで提案してくれています。

キッチンで食事の準備をしながら、スキップフロアで子供の宿題を確認。さらに横目で、回っている洗濯機を感じ取りながら、帰宅した部活帰りの子には「洗濯物とシューズ出しておいてね」と伝える。

実際に住んだ時のイメージが湧きやすく造られているモデルハウスです。

家具の配置や距離感、高低差、ドアの開閉や生活動線のスムーズさをなどを体感できる仕組みが嬉しいですね。ダイニングテーブルにソファ、壁紙や照明、カーテンといったインテリアも、なんと専門のグループ企業がバックアップしてくれます!



家族の行動が把握できるキッチン



家事や物干しに便利な2階サンルーム